めろん

No.195

メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

巻頭　1800 人が参加！多民族フェスティバル 2023　…… 1
報告　PAD ステーション箕面船場校訪問　取材報告　…… 2
報告　ASANTE PROJECT 渡航報告　…… 3
募集　新駅地下のアートスペースに愛称を募集します！　…… 4
カレンダー　2023 年 12 月の comm cafe ランチカレンダー　…… 5
お知らせ　協会・他団体からのお知らせ　…… 6

1800 人が参加！
多民族フェスティバル 2023

11 月 11 日（土）、「多民族フェスティバル 2023」が開催された。ワールドマーケット（物販）、せかいのあそ VIVA!（世界の遊び体験）にくわえ、2022 年のフェスティバルではできなかった世界の屋台村（各国の料理）のコーナーも設けることができた。4 年ぶりの屋台には、朝から行列が。短くなったり長くなったりはしていたが、それぞれのお店の前には一日を通して列ができていた。comm cafe からは、キューバのラザニアやインドのベジカレー、韓国の牛肉入りトック（お餅のスープ）やタイ風春巻きなどを販売。フェスティバルでラザニアやベジカレー、トックを売るのは今回が初となる。

シェフの一人であったルーパさん（左写真）は「初めてフェスティバルでカレーを作ったが、大変ではなく、楽しんでできた。家族と一緒にフェスを楽しんだ」とふりかえった。

野外ステージでは、舞踊団 Narusae（右下写真）による朝鮮舞踊、とよかわみなみ幼稚園生の合唱などお馴染みの顔ぶれのほか、新たな試みも。「音でつながる多民族の WA（わ）」のコーナーでは、協会の子ども事業の参加者があらかじめ廃材で作った楽器を観客に配り、みんなで音を奏でた。輪の中心で演奏を「指揮」したバヤーンさんは、始まるまでは、「うまくいくだろうか……」と不安でいっぱいだったが、子どもから大人まで、たくさんの人で盛り上がった。ステージのラストは、コリア国際学園 K-POP エンターテイメントコースの生徒たちによる K-POP ステージ（右上写真）で華々しく、フレッシュに幕を閉じた。

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会（MAFGA）
〒 562-0032 大阪府箕面市小野原西 5-2-36 箕面市立多文化交流センター内
Tel：072-727-6912　Fax：072-727-6920　E-mail：info@mafga.or.jp　HP：www.mafga.or.jp
賛助会員数：315 名　法人会員数：26 団体（2023 年 11 月 14 日現在）

前日夜遅くまで降り続いた雨のため、前もって屋外での準備作業ができなかったが、そんなことを感じさせず、スピーディーに設営・撤収作業をすることができた。15 時に閉会となったが、15 時 15 分には、テントや備品が片づけられ、センターに運ばれるのを待っている状態であった。これも、長年かかわっていただいているボランティアや出店者、関係者のノウハウが蓄積され、多民族フェスティバルが小野原地域に根付いてきたことのあらわれのように思われた。これからも、フェスティバルで生まれたつながりを大切に、ふだんからの関係性づくりをすすめていきたい。（坂口）

【取材報告】PAD ステーション箕面船場校訪問 ～技能実習生の入国後日本語講習の現場を見て～

2022 年 10 月末時点で外国人労働者は約 182 万人で、前年と比べ 5.5% 増加し、過去最高を記録した。このうち 18.8% の約 34 万人が技能実習の在留資格となっている。技能実習制度については、よくニュース報道などで耳にするが、実態としてはどのようになっているのだろうか。その一端を垣間見るべく、技能実習生の入国後講習の現場を見学した。

10 月下旬に訪問したのは箕面市船場東の COM3 号館にある、受講者 20 人が定員の PAD ステーション箕面船場校（ほかに介護実習のできる梅田校がある）。PAD ステーション（PAD; Personal Ability Development）はある一般財団法人が運営している。その法人が属する N.T. Group は、フィリピンでさまざまな事業を展開しており、技能実習生、特定技能外国人の受入れや彼らへの各種支援活動も行っている。取材時にはフィリピン出身の高校卒から大学卒まで、さまざまな学歴的背景を持つ女性 17 人が講習を受けていた。ビルクリーニング会社、機器メーカー、介護施設の給食部門で実習する人たちだ。日本語の授業が行われているのを見学させてもらった。先生は 1 人で 17 人の受講生を相手に教えていた。授業の初めに「起立、礼！」と号令係の生徒が号令をかけ、さながら学校のようだ。受講生ははきはきとした受け応えで、教室の緊張感も伝わってくる。教科書はオリジナル教材を使用している。フィリピンでの入国前講習（3 か月）でも同じオリジナル教材を用い、学習の継続性が保たれるようにしているという。

代表の高橋太朗さんと PAD ステーション箕面船場校を担当する東條暁之さんから現状について話を聞いた。2016 年に公布された新しい技能実習法に基づいて、技能実習生たちは入国後、1 か月間、日本語学習ほか日本社会で生活できるように様々な講習を受ける（入国後講習）。内容は法で決められており、日本語学習の時間が多いが、労働基準法など労働者が法的にどう保護されているかなども学ぶ。日本語学習以外は、通訳が入り、母語で学ぶ。入国後講習の 1 か月間は企業との雇用関係がなく、給与はない。企業から手当が支給されるが、一般に少額で節約生活を迫られる。彼女らの場合、手当は 8.5 万円。このうちの 2 万円が先に渡され、それで約 1 か月の食費・雑費をまかなう。PAD ステーションの近くにある寮で生活しているが、寮費、光熱費は N.T.Group 側が負担。1 か月後、職場に配置された時に残りの 6.5 万円が渡され、その月末に初めて給与をもらう。

なお、特定技能の場合は、最初から雇用関係があり、上記のようなことはない。入国後講習を行うかどうかは企業の裁量に任されている。給与については、低賃金がいわれていたが、最近は日本の高卒初任給に並びつつある（日経新聞、2023 年 10 月 23 日）。これまで PAD ステーションで約 500 人が学んだという。

技能実習生の失踪が新聞等で報じられるが、N.T. Group が受入れた実習生でこれまで失踪はゼロ。高橋さんによると、フィリピンの場合、出国して企業で実習を始めるまで実習生の費用負担は無く、借金する必要が無いのが大きいとのことだった。前述の手当（8.5 万円）についても、フィリピン政府からの要請で決まった額で他の送り出し国より高額だという。これまで N.T. Group として受入れた人は約 1,000 名（うち特定技能は約 100 名）で 9 割はフィリピンから。1 割は依頼を受けて中国、ベトナム、インドネシアから受入れた。今後は軍事政権で混乱気味のミャンマーなどからの実習生が増えてくるであろうとのことであった。

日本語の授業と授業の合間に、受講生たちと雑談する時間が取れた。日本語の授業中はピンと張りつめた緊張感があったが、休憩時間はみなリラックスした表情で、こちらもほっとする。ふだん、どのような食事をしているか聞くと、昼食

も夕食も寮で作って食べているという。フィリピン料理「アドボ」を作ることもあるようだった。彼女たちは現在は外の世界との接点がないが、実習が始まれば、職場での日本人との交流は始まるであろう。

少子高齢化が進んだ日本では、人手不足の時代を迎え、多くの産業で持続的発展をするためには、広く外国からも担い手を受け入れることが求められている。どのように外国からの働き手を受け入れるかの議論が活発となっているが、今後いかに彼らを各々の地域社会に受入れ、共生社会を作るかが重要になる。特定技能の法律で、企業に対し、雇用している外国人の日本人との交流の支援を義務付けているのは、その意味からも重要なことであろう。

国は「外国人材の受入れ·共生のための総合的対応策」など、毎年、関係閣僚会議を開催し、レポートを出している。それらの動きもよく見て当協会もどう対応すべきか考えて行かねばなるまい。箕面には 200 人ほどの技能実習、特定技能の在留資格を持つ人たちがいるが、協会が外国人市民向けに実施している事業は、彼ら、彼女らに届いているだろうか。（荻野、坂口）

タンザニアの子どもたちに教育を！　ASANTE PROJECT 渡航報告

私は学生団体 ASANTE PROJECT というタンザニアの幼稚園の教育支援をしている団体で代表として活動している。今回は、2023 年 9 月に行った当団体の第 11 回渡航について紹介したい。

今回の渡航の大きな目的は CELINA DAY CARE CENTER というダルエスサラーム郊外の幼稚園施設の建設支援をすることだった。この幼稚園は、2023 年 2 月の渡航で早急な支援が必要であると判断し、今回の建設に至った。というのも、子どもの数に対して教室の数や広さが全く足りていなかったのである。この地域では近年、移住者の増加とともに子どもの数も増えている。その影響もあり、CELINA に通う子どもの数は半年で倍以上になり、100 人を超える子どもを抱えていた。しかし、教室は 1 つしかなく、机もイスも置くスペースがない狭い教室で授業が行われていた。そこで園長が自分の貯金を切り崩して新たな教室の建設をスタートさせたが、資金不足のため建物の土台だけ作った状態で建設が止まっていた。先生の収入は生徒の学費によるものだが、家庭が貧しく学費を払えない生徒も多くいることから先生自身の収入も安定しないのだ。このような状況を踏まえてクラウドファンディングを実施し、今回の支援を行った。2023 年 5 月 31 日までに 61 万円の寄付をいただき、建設資金とさせていただいた。元あった教室のリフォームと同時に、大きめの教室、給食のためのキッチンや先生たちのためのオフィスも建設した。

建設支援といっても、日本のように建設会社に発注してお金を渡して完成を待つ、というような一筋縄ではいかない。決められた渡航期間で建設を完成させるには様々な工夫が必要だ。まずは材料の買い出しから始まる。ブロックやセメント、釘やワイヤー、ドアや窓枠など、建設に必要なものは全て自分たちで買いに行く。お金を渡して全て委託することも可能ではあるが、お金の中抜きなどのトラブルを防ぐための方策である。また、毎日幼稚園に通い、出来る限りのことを手伝って、先生や大工さんとのコミュニケーションを欠かさないようにした。出来るだけ効率よく早く作ってもらうには毎日様子を見に行って進捗を聞き、希望を逐一伝えることがとても大切だ。「建設はいつ完成しそう？」と聞くと、どう見てもまだまだなのに「明日にはできる！」と何日も言われ続けたり、「もっと給与が良い即日払いの現場を見つけたから！」、と急に大工さんが建設に来なくなったり、概算にはなかった建設資材が急遽必要になったり…など予期せぬこともあった。しかし、日程と資金に少し余裕をもたせていたため、何とか予定と大差なく 建設を完成させることができた。

鉛筆回収ボックス（次ページ参照）に届いた文具を現地の子どもに渡している様子

先生や大工さんとの毎日の会話は本当に楽しかった。建設をスムーズに進めるという意味もあったが、それ以上に現地で出会った人たちと色々なことを話せるのがとても幸せな時間だった。ある大工さんは、15 歳から大工をしていて 10 年目になること、自分の名前がスワヒリ語で「ボギー（力）」という意味で、その名の通り力持ちなんだ、と教えてくれた。大工という自分の仕事に誇りをもって日々働いていて、とてもかっこよかった。仲が深まってくると壁にセメントを綺麗に塗る方法を教えてくれたり、大工界隈で流行っているエナジードリンクを紹介してくれたりと、一つひとつの話が面白かった。幼稚園の先生は我が子を背負ってあやしながら仕事をしているとてもパワフルな人で、いつも笑顔で話しかけてくれる。

「子どもは何人産む予定なの？まだ結婚していないならいつ結婚するの？婚約はしているの？」など、日本ではあまり聞かれないような質問が多く最初は驚いたが、今は大学に通っていてアラビア語を勉強していること、いつかはアフリカに住みたいことを話すと、応援の言葉をたくさんかけてくれた。優しくてあたたかい人たちとの素敵なつながりがたくさんあった。

いま、次の 2024 年 2 月渡航での建設支援のために、新たにクラウドファンディングを始めている。Glory of Mountain という山の上にある幼稚園に教室の床と屋根を建設するためだ。これからも現地のニーズを最優先にしながらより良い教育をタンザニアの子どもたちに届けるために活動していきたい。（協会インターン・國府）

ASANTE PROJECT では、さまざまなかたちで支援を受け付けています！

→ QR コードから現在実施中のクラウドファンディングのページを見ることができます。
達成までの道のりはまだまだ長いです。あたたかいご支援をよろしくお願いします。

← comm cafe にある「鉛筆回収ボックス」。タンザニアの幼稚園では、文房具を買えない家庭も少なくないため、建設支援の他に文房具の物資支援も行っています。ありがたいことにたくさんの鉛筆の寄付をいただいており、渡航のたびにメンバーが責任をもって子どもたちに手渡しています。家に使わない鉛筆や消しゴム（未使用に限る）がある方は、ぜひ寄付ください。

新駅地下のアートスペースに愛称を募集します！

来年 3 月 23 日に開業する「箕面船場阪大前」駅。地下 3 階のスペースに、アートギャラリー、カフェ、貸し会議室からなる「箕面市立市民ギャラリー」の指定管理を（公財）箕面市国際交流協会（以下、協会）が受けることになりました。ついては、このエリアにふさわしい愛称 (呼び名) を募集します。

「アート」、「食」、「イベント」を通していろんな人やモノが出会い、つながる場所として、どんな名前をつけたらよいか。エリアの名前がカフェやギャラリーの名前にも起用されるイメージです。どんどんアイデアをお寄せください。採用された方にはささやかな記念品 (QUO カード 5,000 円分) をお渡しします。

【応募先】 右記 QR コードから応募フォームにアクセスしてください。

応募フォーム

【応募条件】
- 募集は一般公募とし、どなたでもご応募いただけます。
- 応募作品は 1 人 2 点まで。
- 第三者が法令に基づく意匠権、商標権、著作権などの権利を有している著作物を利用しないこと。権利侵害の損害賠償などが提起された場合は、協会は一切責任を負いません。

【募集期限】2023 年 12 月 14 日（木）
【公　　表】2024 年 3 月上旬予定
【特記事項】
- 採用作品の使用にあたっては、必要に応じて作品に変更・修正を加えたりする場合があります。また、作品を一部変更する場合もあります。
- 採用作品の応募者は、採用と同時に協会に対して当該作品の著作権を無償譲渡するものとし、その一切の権利は協会に帰属するものとします。

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科
おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00～12:00	○	○	○	／	○	○
pm1:00～3:00（胃カメラ）	□	□	□	／	□	／
pm5:00～7:30	／	／	○	／	／	／

※診療開始 30 分前から受付します。
■胃カメラは予約制です（□ 印）
■休診日：月・火・金・土曜午後、木曜、日祝日
■http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/
【住所】562-0023
箕面市粟生間谷西3丁目7－9シャトー野間1F
阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い
Ⓟ無料駐車場 有
072-730-0721

fairtrade shop & cafe
エスペーロ能勢
espero nose
フェアトレード雑貨と古民家カフェ
豊能郡能勢町地黄 476
営業時間：金～月 11:00 ～ 17:00
http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話　072-727-6912
（日本語・英語）
メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。
日時：火曜日から日曜日　9:00~17:00
受付方法：来館、メール、電話
対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、中国語、英語、ポルトガル語
場所：箕面市立多文化交流センター

12月 December comm cafe ランチカレンダー

comm cafe コム カフェ

火・木～土

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 ランチ　￥990　* 売り切れ次第終了
14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日　* ランチはありません

10:00 - 13:00 世界の朝ごはん　￥770（ドリンク付！）

おしらせ　**価格改定のお知らせ（11/1）**

この度、仕入れ価格の高騰及びインボイス制度開始に伴う価格調整のため、11 月 1 日からランチの価格を本体価格 900 円＋消費税 90 円（税込 990 円）に改定させていただくことになりました。また、ほかの商品価格についても改定いたします。一部商品につきましては値下げになるものもございます（ドリンク 350 円⇒ 330 円など）。くわしくは、店頭にてご確認ください。

同時に電子決済（PayPay）の導入も検討しております。これからも美味しい世界の家庭料理をご提供してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

ス… スナック & スウィーツの日　イ … カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
				1 ルーパさん ≪インド≫	2 ス MAFGA スナック イ 政治的な手芸部 10:00-11:00	3 世界の朝ごはん ≪トルコ≫ 10:00 ～ 13:00
4 休館日	5 ス MAFGA スナック	6 店休日	7 ボルマーさん ≪モンゴル≫	8 ノックさん ≪タイ≫	9 フランクリンさん ≪キューバ≫	10 ス MAFGA スナック
11 休館日	12 ファルザナさん ≪バングラディシュ≫	13 店休日	14 フランクリンさん ≪キューバ≫	15 ノックさん ≪タイ≫	16 協会主催事業のためランチはお休みです。	17 世界の朝ごはん ≪ベラルーシ≫ 10:00 ～ 13:00
18 休館日	19 ボルマーさん ≪モンゴル≫	20 店休日 イ 子ども食堂 15:00-20:00	21 チャレンジカフェ！ チノルさん ≪タイ≫	22 洪さん ≪コリア≫	23 ルーパさん ≪インド≫	24 ス MAFGA スナック
25 休館日	26 ファルザナさん ≪バングラディシュ≫	27 12/27（水）～ 1/3（水）comm cafe はお休みです	28	29	30	31

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。https://www.facebook.com/mafgachallengecafe

国際交流協会（MAFGA）からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは（公財）箕面市国際交流協会まで　スマートフォン・パソコンからの参加申込みも可能です。
URL もしくは二次元コードからアクセスして、各イベントのページから申込みください！

【申込み先】
☎：072-727-6912　FAX：072-727-6920　https://mafga.or.jp

イベント情報

特に記載がないものは、 箕面市立多文化交流センター　で開催します。

展示
12/1（金）～12/17(日)

関西初！「個人的なことは、政治的なこと」
政治的な手芸部　「人権」「生存」バナー展示
無害で力がなく個人的な趣味と思われがちな手芸という手段を用いて、政治的な主張をするデモのバナーを作成している「政治的な手芸部」。モザイク画のようにメッセージが込められた白地と黒字の布を繋ぎ合わせて作った、「人権」と「生存」が展示されます。

場　所：comm cafe
申込み：不要（入場自由）
参加費：無料

イベント
12/6（水）
13:30-15:00

Café com Livros　ブラジルブックカフェ
ブラジルに関する本、ポルトガル語の絵本を始めとしたさまざまな書籍を広げて、ゆる～くつながります。

場　所：大阪大学箕面キャンパス 3F ピロティ
参加費：無料（申込み不要）

スポーツ
毎月第二水曜日
12/13（水）
11:30-13:00

ランチタイム！阪大でボッチャしよう
パラリンピックでも話題になった 誰もが楽しめるヨーロッパ生まれのスポーツ、ボッチャをランチタイムに体験しませんか。
(学生・若者と地域がつながる居場所「ひとこま」企画)

場　所：大阪大学箕面キャンパス 3F ピロティ
参加費：無料（申込み不要）
主　催：箕面市国際交流協会
協　力：大阪大学外国語学部、箕面東コミスポ

多文化体験
1/13（土）
14:00-16:00

多文化体験・交流・学びクラブ　まふがっこ
地域に暮らす外国人市民との交流を通して、多文化を体験する連続講座。イラン、モンゴル、韓国、タイの文化やあそびが体験できます！
◎ファテメ・モタバリプール　◎ウルジーバダラフ・オトゴンスレン
◎洪　恩淑　◎中川　ナバラウィー

対　象：小学生～中学生
場　所：講座室
定　員：20 名（申込み順）
参加費：無料（要申込み）
申込み：TEL（072-727-6912）のみ

年末年始の事業について

多文化交流センター・小野原図書館…12/29(金) ～ 1/3(水) 休館
comm cafe …12/27(水) ～ 1/3(水) 休館

	事業	年末最終日	年始開始日		事業	年末最終日	年始開始日
日本語教室	さ さ ゆ り（初級読み書き）	12/12(火)	1/ 9(火)	事子ども業も	さ ぼ る と	12/23(土)	1/13(土)
	せ い な ん に ほ ん ご	12/20(水)	1/10(水)		こ ど も も っ と	12/23(土)	1/13(土)
	あ か ね（初級会話）	12/14(木)	1/11(木)	多言語相談	【火曜】英語・中国語	12/19(火)	1/ 9(火)
	ひ ま わ り	12/15(金)	1/ 5(金)		【水曜】英語・ネパール語・ポルトガル語	12/20(水)	1/10(水)
	萱 野 に ほ ん ご	12/22(金)	1/12(金)				
	T.E.S. に ほ ん ご	12/16(土)	1/13(土)		【土曜】英語・ベトナム語	12/23(土)	1/13(土)
	ひ が し に ほ ん ご	12/17(日)	1/14(日)	学生・若者が地域とつながる居場所「ひとこま」		12/21(木)	1/10(水)
国際理解のための語学講座　…		12/23(土) ～ 1/4(木) までお休み					

唐木幸子バレエスタジオ ～箕面の地で 40 年の歴史～

（公社）日本バレエ協会会員・AODT 会員

＊バレエコース：「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書（Dipolma）や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3 才～ 80 才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

＊健康コース：徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者（姿勢科学士）が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。

〒562-0041 箕面市桜 4-1-24　阪急牧落駅西側右斜め前（駅より 30M）
072−721−6300／721−2576　http://www.karaki-sachiko-ballet.com/

他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

人権フォーラム

参加協力券：
全体会＋分科会…1,000 円
分科会フリーパス…500 円
(オンライン同額)

※参加協力券は、協会のほか
市内計 11 ヶ所で取り扱いしています

場所：
【全体会】メイプルホール　大ホール
【在日外国人分科会】萱野小学校体育館
【部落問題分科会】らいとびあ 21
（萱野中央人権文化センター）3 階ホール

※紙面で紹介したもの以外にも、分科会があります。くわしくは、ホームページ・リーフレットをご覧ください

主催：みのお市民人権フォーラム実行委員会
(072-722-2470)

12/9（土）13:30-16:30
全体会「つながりあう力　豊かな社会　～村木厚子さんと考える」

2009 年「郵政不正事件」で冤罪逮捕され、164 日間の勾留生活を経験した村木さんを講師に迎え、「箕面市人権宣言」30 周年、「箕面市人権のまち条例」20 周年を記念して行います。あつまった皆さんと一緒に、どうすれば「誰ひとり取り残さない、地域共生社会」を実現できるかを考えます。

◎　村木厚子（津田塾大学客員教授、若草プロジェクト代表呼びかけ人）

12/17（日）13:30-15:30
在日外国人分科会「あきらめない心」

京都府宇治市ウトロ地区で生まれ育った世界的なジャグリングパフォーマー「ちゃんへん .」さんを招き、さまざまな人生経験と、一方で在日コリアンとして自らの体験や現実に起こっているマイノリティーへの差別事象から、共生について深く考える機会となる講演を行います。

◎　ちゃんへん .（パフォーマー）

12/23（土）10:00-12:00
部落問題分科会「人の世に熱と光を　～水平社創立の思想に学ぶ」

「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と宣言し、「人間を尊敬する事によって自らを解放せん」と訴え、人間の尊厳と平等を求めた全国水平社創立の理念。私たち一人ひとりがどう行動できるか、ともに考えます。

◎　駒井忠之（水平社博物館館長）

大阪大学
12/10（日）13:00-15:00
文字学習講座～いろいろな外国語の文字で「こんにちは」って書いてみませんか？～

ペルシア語、ヒンディー語、タイ語の文字を使って、「こんにちは」や自分の名前を書いてみませんか？初めて学習する人向けの内容です。簡単なあいさつや自分の名前が書けるようになることを目指します。

場　所：オンライン
参加費：無料
定　員：各言語 5 名（先着順）
主　催：大阪大学サイバーメディアセンター
申込み：上記 QR コードから

講座
12/10（日）14:00-
アジア・著者を囲む会「台湾を知るために」

『現代台湾クロニクル 2014-2023』を出版された近藤さんを招き、日本と台湾の関係この 10 年の歴史を振り返り、これからを考えます。

◎　近藤伸二（毎日新聞 元台北支局長）

場　所：アジア図書館
（大阪市東淀川区 4-3-15-2F）
参加費：1,500 円（一般）1,200 円（会員）
申込み・問合せ：06-6321-1839

上映会
12/17（日）14:00 開場 14:30 開会
『ガザ　素顔の日常』上映会

平和が欲しい。ただ普通に暮らしたい――ニュースで日々、過酷な状況が伝えられるガザ地区ですが、そこからは見えてこない姿があります。ガザで暮らし、日常を力強く生きようとする人々を描いた本作（2019 年制作）を上映します。上映後、パレスチナのことを一緒に考えられるようなミニイベント（自由参加）もあります。前売のみ、寄付つきチケットも発売！

場　所：PLP 会館（大阪市北区天神橋 3-9-27）
参加費：1,000 円（一般）
1,500 円、2,000 円（寄付つき）
主　催：12.17 大阪『ガザ素顔の日常』上映会実行委員会
申込み：右記 QR コードから

大阪大学
毎月第三木曜日 12/21（木）19:00-20:00
マンスリー多文化サロン
「イランのクリスマス？ ～冬至のお祭りシャベ・ヤルダーとハーフェズの詩～」

大阪大学の教員が、諸外国・諸地域の文化や生活などを紹介。今回は、イラン編。　＊オンライン併用のハイブリッド開催です。

◎　中村奈穂（大阪大学 人文学研究科 講師）

参加費：無料
場　所：大阪大学箕面キャンパス 1F 大講義室
申込み：12/5 ～ 12/18 に HP、TEL で
https://www.sfs.osaka-u.ac.jp/
主　催：大阪大学外国語学部
申込み・問合せ：072-730-5013

大阪大学
12/23（土）11:00-12:00
遊んで学ぶ Xin chào ベトナム！

シンチャオ！大阪大学ベトナム語専攻の学生と一緒にベトナムの文化や言語に触れてみませんか？読み聞かせやクイズを通してベトナムの世界を一緒に楽しみましょう。

場　所：箕面市立船場図書館 2F
参加費：無料（申込み不要）
定　員：40 名（当日 10：40 ～先着順）
主　催：大阪大学外国語学部ベトナム語専攻
問合せ：072-727-1033

---

coupe de Minami　スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？

ボディに布を直接のせて服をつくってみましょう！（立体裁断）

南正枝　プロフィール（略歴）
昭和４２～４５年　フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、デザイン等を修得
昭和４５～４７年　カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
昭和４７年以降　大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ：〒５６２-００１２　箕面市白島２-２-３０　電話 / FAX　０７２（７２１）４１５１
E-mail　info@coupe-de-minami.com　URL　http://www.coupe-de-minami.com

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中！

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください！！編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

めろんへのご意見・ご感想をお寄せください。

いつも「めろん」をお読みいただきありがとうございます。「このテーマをもっと掘り下げてほしい！」「前回の掲載されていた記事面白かったよ」「めろんで取材にきませんか？」などなど、読者のみなさまからのご意見・ご感想を大募集中！ info@mafga.or.jp までお寄せください。

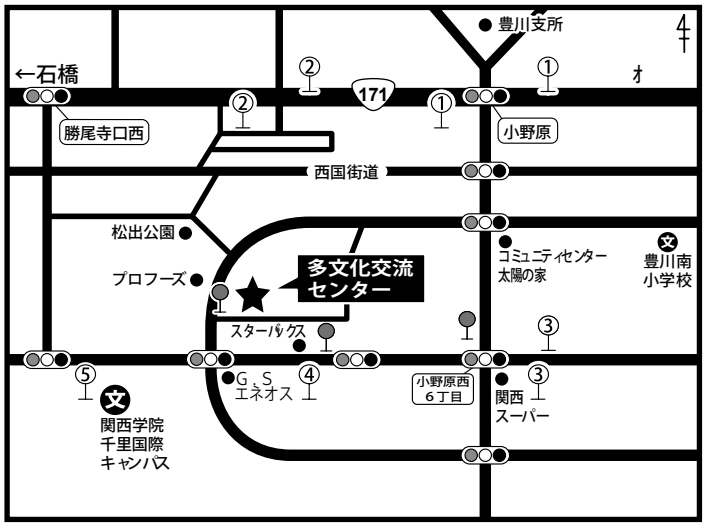
編集後記

初めての場所を旅行で訪れるとき、何から調べ始めるだろうか。観光地？宿？それとも料理だろうか。私は、初めて行く場所は言葉を学ぶのが好きなことも相まって、言語を調べたりすることが多い。旅のスタイルは人それぞれで、１人になって考えたい旅、おいしいグルメを満喫する旅、友だちと観光地を巡る旅、十人十色の旅のスタイルがある。私の場合も例にもれず自分の旅のスタイルがある。

少し前の８月お盆の時期に初めてスリランカを訪れた。シギリヤロックやダンブッラの石窟寺院などの有名な観光地ももちろん訪れたし、名物の淡水で育つマッドクラブと言われる蟹の料理も食べた。でも実はたいていの有名なところは時が経つにつれて、ぼんやりと記憶の片隅に追いやられていく。茶摘み農園を訪れた際、ちょうどお昼時ということもあり小屋の日陰で休んでいる何人かの茶摘の女性たちと目が合った。柔らかい笑顔で手招きをしている。彼女たちは自分たちのお弁当を食べてみるかと誘ってくれたのだ。花より団子派の私としては願ってもないお誘いだ。そのお弁当のおいしさは、振り返ってみるとスリランカのどのレストランよりも優しく美味だった！覚えたてのシンハラ語の「ラサイ！（おいしい)」を連発すると、きゃっきゃっと笑って「もっと食べなさい」とすすめてくれる。

私が旅の思い出として鮮明に覚えているのは、いつもこういう名前も知らない人たちだ。すてきな人たちに出会うたびに、また行きたくなる。私スタイルの「人に出会う旅」はまだ終わらない。（鳥羽山）

アクセスマップ



オレンジゆずるバス

- （平日・土曜）黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約 550m
- （日曜・祝日）緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約 200m

※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出　発	バス番号	最寄バス停
千里中央北千里方面から	30、55、56 58、59、66	① 小野原
		② 小野原西
	175、176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西５丁目
	70、78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から	92	① 小野原
ＪＲ茨木方面から		② 小野原西

「めろん」 編集スタッフ
【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷲尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター、ツェレンダグワ　ムンフバヤスガラン、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：（公財）箕面市国際交流協会　〒 562-0032 箕面市小野原西 5-2-36　多文化交流センター
Tel：072-727-6912　Fax：072-727-6920　E-mail：info@mafga.or.jp
HP：www.mafga.or.jp　FB：facebook.com/Mafga　みのお多言語ポータル：http://portal.mafga.or.jp/